令和6年度　　外国語　科

教科名等

科目名	対象学年	対象クラス	単位数	分類	予定時数
論理・表現Ⅲ	2	A　B　C　D　E　F	2	必履修	70　時間

教科担当・教材等

授業担当者名	
教科書	アースライズELogic＆ExpⅢスタンダード（数研出版）
使用教材等	グラマーコレクション(いいずな書店)、アップグレード英文法・語法問題(数研出版)

科目（　論理・表現Ⅱ　）の目標

学習目標	【知識及び技能】 (EARTHRISE) テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解し、それらの知識を場面に適した発話や英作文に活用する。 (Grammar Collection) テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、それらの知識を英作文や読解に活用できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 (EARTHRISE) テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を伝えたり、他者と意見を共有したりするようになる。 (Grammar Collection) テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分理解し、自分の考えを書いたり、文章を読み他者の考えを理解することができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 (EARTHRISE) (Grammar Collection) 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。

年間授業計画

学期	単元・単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価基準
1	【EARTHRISE】 Part2 Lesson 1 パラグラフの基礎 Lesson 2 例示・列挙 【知】 テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解し、それらの知識を場面に適した発話に活用する。 【思】 テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を伝えたり、他者と意見を共有したりするようになる。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。 【Grammar Collection】 Lesson 1 時制 Lesson 4 仮定法 Lesson 2 態 Lesson 8 動詞の語法① Lesson 9 動詞の語法② Lesson 3 助動詞 Lesson　5 不定詞 Lesson　6 動名詞 Lesson 7 分詞 Lesson 10 関係詞 Lesson 12 比較 【知】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、それらの知識を英作や読解に活用できるようにする。 【思】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分理解し、自分の考えを書いたり、文章を読み他者の考えを理解することができるようになる。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。	・場面に応じた表現に着目させ、身に付けさせる。 ・身に付けた知識を自分で発話し、他者に自分の考えや意見を伝えられるようにする。 ・ある程度の英文を聞いて、他者の考えや意見を理解することが聴解力をはぐくむ。 ・内容を理解するのに必要な文法・語法や表現方法を知識として定着させ、自分の意見や考えを書くことができるようにする。 ・教材 教科書、副教材、配布プリント ・ペア、グループ活動　スピーチ ・一人一台端末の有効活用	【EARTHRISE】 【知】 テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解している。 【思】 テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付けている。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組んでいる。 【Grammar Collection】 【知】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【思】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分理解している。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組んでいる。
2	【EARTHRISE】 Part2 Lesson 3 比較・対照 Lesson 4 原因・結果 【知】 テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解し、それらの知識を場面に適した発話に活用する。 【思】 テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を伝えたり、他者と意見を共有したりするようになる。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。 【Grammar Collection】 Lesson 11 接続詞 Lesson 20 否定・倒置・省略・強調 Lesson 18 主語と述語動詞の一致 Lesson 16 名詞の語法 Lesson 17 代名詞の語法 Lesson 19 疑問文 Lesson 13 形容詞の語法 Lesson 14 副詞の語法 Lesson 12 前置詞 【知】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、それらの知識を英作や読解に活用できるようにする。 【思】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分理解し、自分の考えを書いたり、文章を読み他者の考えを理解することができるようになる。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。	・場面に応じた表現に着目させ、身に付けさせる。 ・身に付けた知識を自分で発話し、他者に自分の考えや意見を伝えられるようにする。 ・ある程度の英文を聞いて、他者の考えや意見を理解することが聴解力をはぐくむ。 ・内容を理解するのに必要な文法・語法や表現方法を知識として定着させ、自分の意見や考えを書くことができるようにする。 ・教材 教科書、副教材、配布プリント ・ペア、グループ活動　スピーチ ・一人一台端末の有効活用	【EARTHRISE】 【知】 テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解し、それらの知識を場面に適した発話に活用している。 【思】 テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を伝えたり、他者と意見を共有したりしている。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ることができる。 【Grammar Collection】 【知】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、それらの知識を英作や読解に活用している。 【思】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分理解し、自分の考えを書いたり、文章を読み他者の考えを理解できている。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ることができる。
3	【UPGRADE】 総合演習 【知】 テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解し、それらの知識を場面に適した発話に活用する。 【思】 テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を伝えたり、他者と意見を共有したりするようになる。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。	・場面に応じた表現に着目させ、身に付けさせる。 ・身に付けた知識を自分で発話し、他者に自分の考えや意見を伝えられるようにする。 ・ある程度の英文を聞いて、他者の考えや意見を理解することが聴解力をはぐくむ。 ・内容を理解するのに必要な文法・語法や表現方法を知識として定着させ、自分の意見や考えを書くことができるようにする。 ・教材 教科書、副教材、配布プリント ・ペア、グループ活動　スピーチ ・一人一台端末の有効活用	【UPGRADE】 【知】 テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解し、それらの知識を場面に適した発話に活用している。 【思】 テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を伝えたり、他者と意見を共有したりしている。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ることができる。

※生徒の理解度や担当者の工夫により進度が変わるため、必ずしも計画どおりに展開するものではありません。